

平成21年工業統計調査から見た大牟田市の工業の動向 (従業者4人以上の事業所)

1 概況

平成21年度版年次経済財政報告書によると、『日本経済は2007年末頃から景気後退局面に入ったが、2008年秋以降、世界的な金融危機の深刻化、世界同時不況という環境の下で、急速な景気の悪化へと転じた。

2009年の春になって、持ち直しの動きが見られるようになったが、経済活動の水準はなお極めて低く、雇用調整圧力は依然高い。

米欧を中心とした金融危機は小康状態にはあるものの、終息に向かったと断定できる状況にはない。

一方、今回の世界的な金融危機と我が国の急速な景気悪化を契機に、様々な構造的課題が浮かび上がってきた。危機の背景にグローバルな不均衡の拡大があり、借金による消費拡大というアメリカの成長モデルの限界が明らかとなった。

我が国では貿易収支が赤字となり、自動車や電子部品などの輸出が激減したことから、日本企業の競争力に対する懸念、輸出主導型の成長の持続性に対する疑念が生じている。

金融規制のあり方も、国際的な協調の下に、抜本的な見直しが求められるようになった。

また、日本国内では、派遣労働者等の解雇、雇止めの急増など雇用調整の形に変化も見られ、格差問題への関心の高まりやセーフティネットのあり方を巡る議論が巻き起こっている。

こうしたなかで、日本経済はこの危機をいかに乗り越えて、どのような姿の成長を見出していくべきかが問われている。』としている。

以上のような経済情勢を背景に実施された平成21年工業統計調査を全国の状況について経済産業省編「平成21年工業統計」で見ると、全国の従業者4人以上の製造事業所数は23万5817事業所で、前年比10.4%減少となった。従業者数は773万5789人で、7.5%減少となった。製造品出荷額等は265兆2590億円で、21.0%減少、付加価値額は80兆3194億円の減少となった。

福岡県の状況を「平成21年福岡県の工業」で見ると、福岡県の従業者4人以上の事業所数は6434事業所で、前年比7.7%の減少となった。従業者数は21万6161人で、5.1%減少となった。製造品出荷額等は7兆7675億円で、9.6%減少となった。付加価値額は2兆3416億円で、2.7%の増加となった。

本市の状況を市独自集計値で見ると、本市の従業者4人以上の事業所数は161事業所で、前年比7.5%減少となった。従業者数は6641人で、11.1%減少となった。製造品出荷額等は2237億9757万円で、33.4%減少し6年連続の増加から減少に転じた。付加価値額は761億4239万円で30.1%減少し4年連続の増加から減少に転じた。

全国、福岡県及び大牟田市の工業の推移

(単位：人、百万円)

項目	全国			福岡県			大牟田市		
	平成20年	平成21年	前年比 (%)	平成20年	平成21年	前年比 (%)	平成20年	平成21年	前年比 (%)
事業所数	263,061	235,817	△ 10.4	6,970	6,434	△ 7.7	174	161	△ 7.5
従業者数	8,364,607	7,735,789	△ 7.5	227,758	216,161	△ 5.1	7,469	6,641	△ 11.1
製造品出荷額等	335,578,825	265,259,031	△ 21.0	8,596,534	7,767,530	△ 9.6	336,231	223,798	△ 33.4
付加価値額	101,304,661	80,319,365	△ 20.7	2,280,903	2,341,621	2.7	108,986	76,142	△ 30.1

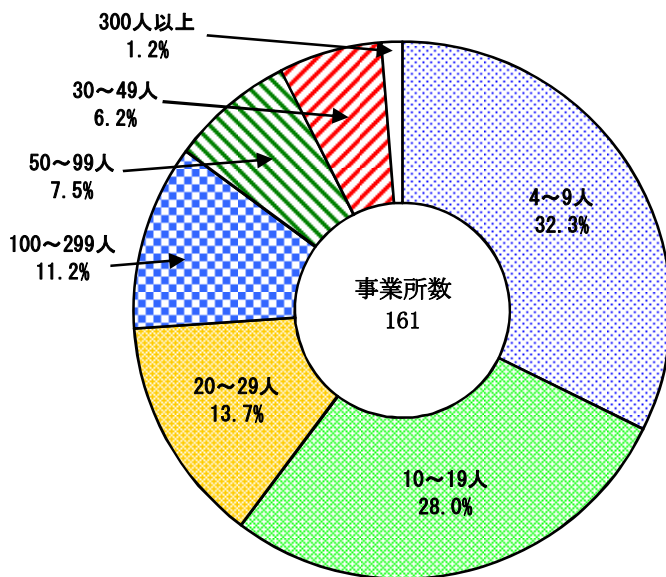
資料 経済産業省「平成21年工業統計」、平成21年福岡県の工業

2 事業所数

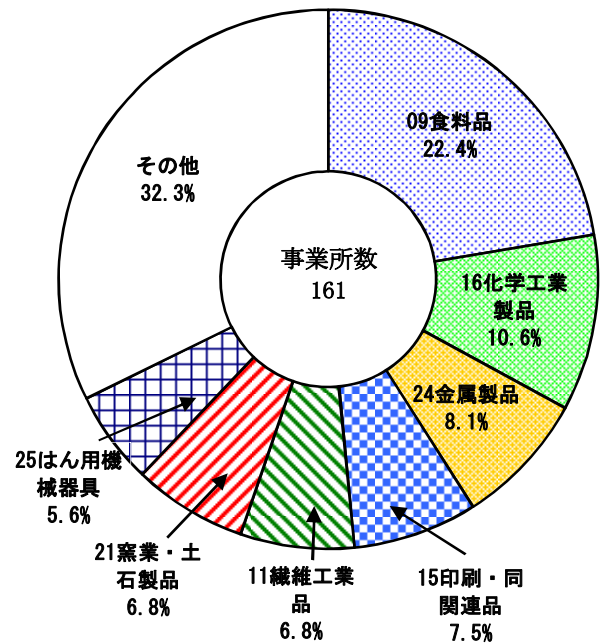
従業者規模別事業所数を構成比で見ると、「4～9人」規模が32.3%が最も高く、次いで「10～19人」規模の28.0%、「20～29人」規模の13.7%が示すとおり、29人以下の事業所が全体の73.9%を占めている。

産業中分類別にみた事業所数を構成比で見ると、食料品が22.4%と最も高く、次いで化学工業製品の10.6%、金属製品の8.1%、印刷・関連品の7.5%、繊維工業品の6.8%、窯業・土石製品の6.8%の順となっている。

従業者規模別事業所数構成比



産業中分類別事業所数構成比

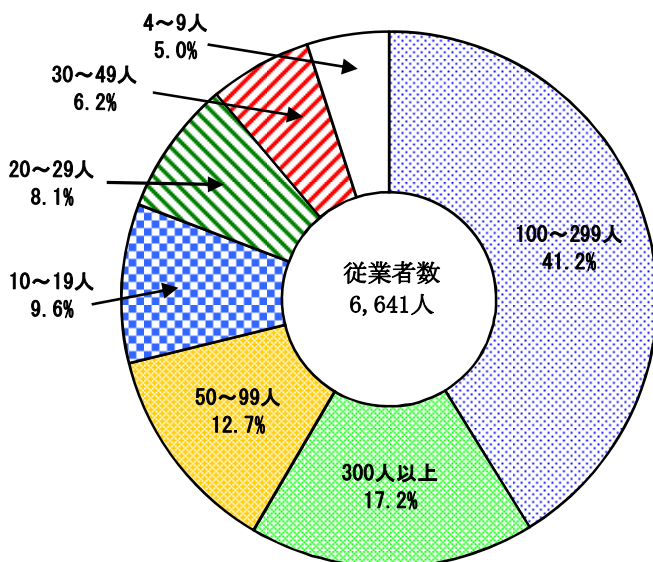


3 従業者数

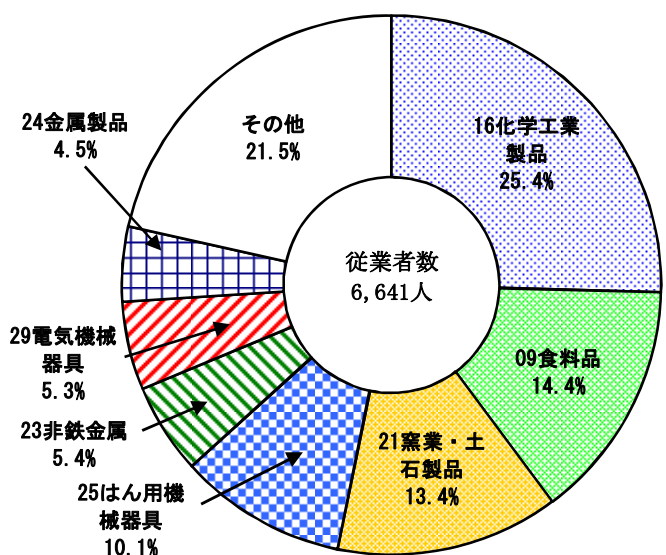
従業者規模別従業者数を構成比で見ると、「100～299人」規模の41.2%が最も高く、次いで「300人以上」規模の17.2%、「50～99人」の12.7%となっており、50人以上規模で全体の71.1%を占めている。

産業中分類別にみた従業者数を構成比で見ると、化学工業製品が25.4%、次いで食料品の14.4%、窯業・土石製品の13.4%、はん用機械器具の10.1%の順となっている。

従業者規模別従業者数構成比



産業中分類別従業者数構成比

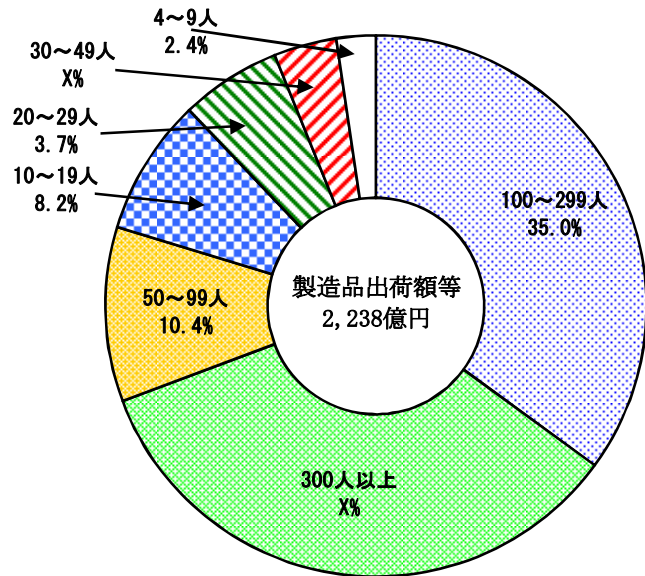


4 製造品出荷額等

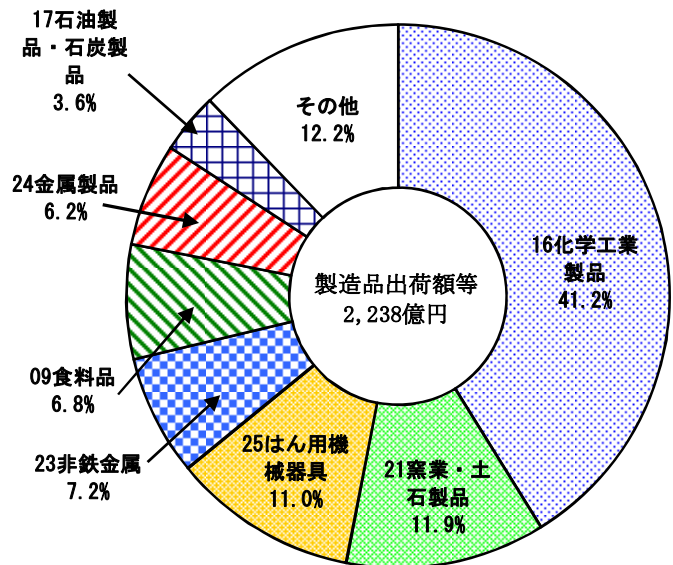
従業者規模別製造品出荷額等を構成比で見ると、「100～299人」規模の35.0%が最も高く、次いで「300人以上」規模のX%、「50～99人」規模が10.4%、「30～49人」規模がX%となっており、30人以上規模で全体の85.7%を占めている。

産業中分類別にみた製造品出荷額等を構成比で見ると、化学工業製品が41.2%と最も高く、次いで窯業・土石製品の11.9%、はん用機械器具の11.0%、非鉄金属の7.2%の順となっている。

従業者規模別製造品出荷額等構成比



産業中分類別製造品出荷額等構成比

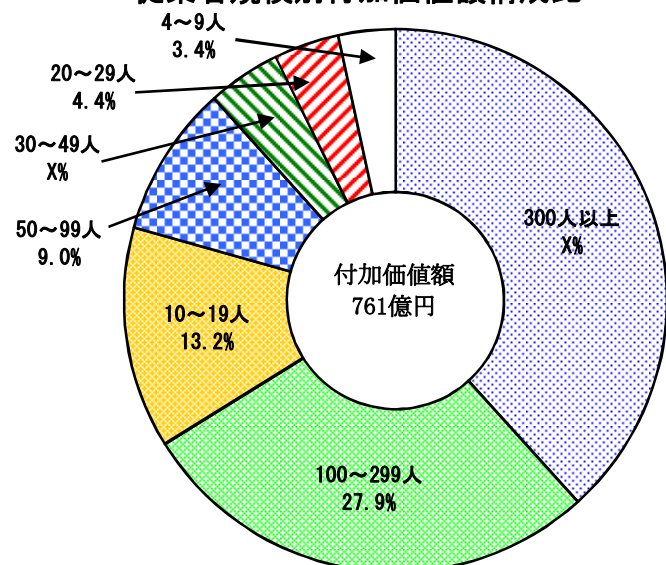


5 付加価値額

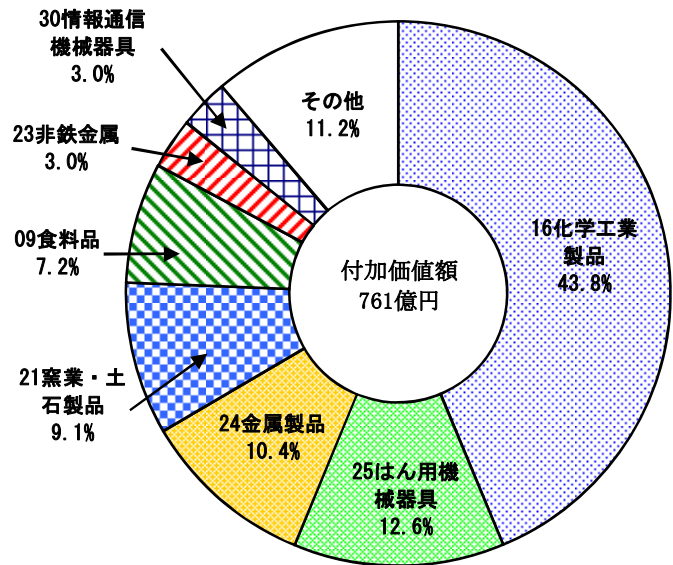
従業者規模別付加価値額を構成比で見ると、「300人以上」規模のX%が最も高く、次いで「100～299人」規模が27.9%、「10～19人」規模が13.2%、「50～99人」規模が9.0%となっており、30人以上規模で全体の79.1%を占めている。

産業別中分類別にみた付加価値額を構成比で見ると、化学工業製品が43.8%と最も高く、次いではん用機械器具の12.6%、金属製品の10.4%、窯業・土石製品の9.1%の順となっている。

従業者規模別付加価値額構成比



産業中分類別付加価値額構成比



製造品出荷額等の産業中分類別特化係数（平成21年）

区 分	製造品出荷額等(万円)		構成比(%)		特化係数 大牟田/福岡
	大牟田市	福岡県	大牟田市	福岡県	
総 数	22,379,757	776,753,038	100.0	100.0	1.0
09 食 料 品	1,522,146	88,365,808	6.8	11.4	0.6
10 飲料・たばこ・飼料	x	67,433,285	x	8.7	x
11 繊 維 工 業 品	161,130	5,801,976	0.7	0.7	1.0
12 木 材 ・ 木 製 品	x	5,378,886	x	0.7	x
13 家 具 ・ 装 備 品	x	8,881,523	x	1.1	x
14 パルプ・紙・紙加工品	x	8,896,483	x	1.1	x
15 印 刷 ・ 同 関 連 品	98,423	21,870,544	0.4	2.8	0.2
16 化 学 工 業 製 品	9,215,622	38,618,520	41.2	5.0	8.3
17 石 油 製 品 ・ 石 炭 製 品	808,602	7,735,616	3.6	1.0	3.6
18 プラスチック製品	271,227	19,625,210	1.2	2.5	0.5
19 ゴ ム 製 品	x	16,268,071	x	2.1	x
20 なめし革・同製品・毛皮	-	249,894	-	0.0	-
21 窯 業 ・ 土 石 製 品	2,659,078	33,567,373	11.9	4.3	2.7
22 鉄 鋼	346,484	82,685,476	1.5	10.6	0.1
23 非 鉄 金 属	1,604,853	8,578,788	7.2	1.1	6.5
24 金 属 製 品	1,377,154	40,490,722	6.2	5.2	1.2
25 はん用機械器具	2,468,257	26,755,825	11.0	3.4	3.2
26 生産用機械器具	582,802	26,289,401	2.6	3.4	0.8
27 業務用機械器具	x	1,481,374	x	0.2	x
28 電子部品・デバイス	x	25,947,818	x	3.3	x
29 電気機械器具	518,243	21,686,303	2.3	2.8	0.8
30 情報通信機械器具	x	1,356,239	x	0.2	x
31 輸送用機械器具	x	212,999,191	x	27.4	x
32 その他の製品	20,092	5,788,712	0.1	0.7	0.1

特化係数＝大牟田市の産業別構成比÷福岡県の産業別構成比

大牟田市の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数

